

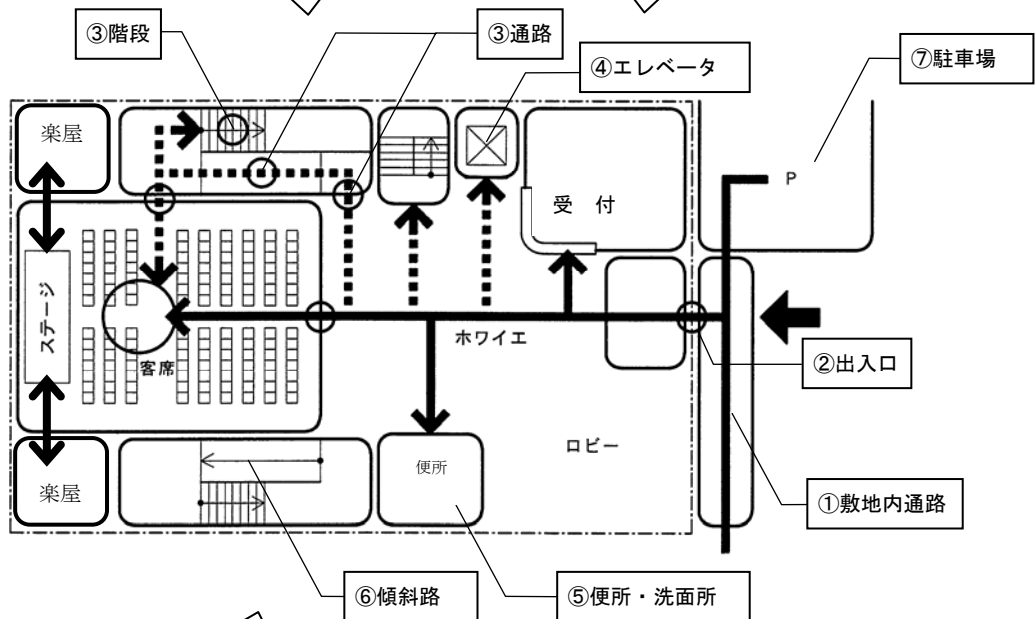
## 1. 2 建築計画のチェックポイント

### ●全体のチェックポイント

- ・動線計画は、わかりやすくコンパクトか
- ・情報伝達・サイン（音、文字、ピクト、誘導用ブロック等）の配置の適切さ、分かりやすさ、見やすさ等はどうか

### ●人的対応チェックポイント

- ・案内誘導、説明誘導できる従業員の配置
- ・手話ができる従業員の配置
- ・外国人への対応方法の検討
- ・非常時の通報、避難誘導人員の確保



### ●空間的対応チェックポイント

- 敷地内通路
  - ・利用しやすい安全な経路となっているか
  - ・高齢者・障害者等が安全に通行できる幅員か
- 出入口
  - ・必要な寸法の確保、利用しやすい適切な構造となっているか
- 通路、階段
  - ・適切な幅員、形状、勾配等となっているか
- エレベーター
  - ・適切な形状、大きさのかごとなっているか
- 便所
  - ・設備、広さ、便房数は適切か
- 傾斜路
  - ・適切な幅員、勾配か
- 駐車場
  - ・車いす利用者用の区画（広さ、通路、区画数）、配置等は適切か

### ●設備的対応チェックポイント

- ・だれでも利用しやすい設備が整備されているか
- ・だれでも利用しやすい構造の便所か
- ・乳幼児のためのおむつ交換場所が確保されているか
- ・カウンター、スイッチ、鏡類は適切に配置され、関連設備等の操作性は確保されているか
- ・視覚障害者、聴覚障害者などに対応した情報・コミュニケーション機器の配備、筆記用具の確保はされているか
- ・非常時の通報、避難設備の整備はされているか